



■クラブ創立：2000年1月13日
 ■例会日：第1・第3水曜日（12：30～13：30）
 ■例会場：中部コミュニティセンター
 TEL0475-73-3337 FAX73-4360
 ■事務所：〒299-3251
 大網白里市大網450-6 ユアサビル2階
 TEL0475-70-0200 FAX70-0222
 ■会長：小倉 光夫 幹事：石田 英世
 ■広報・公共イメージ向上委員会
 委員長 大越 将司・会報担当 石田 英世

2021年12月15日(水)

第23巻 第 7号

通巻第972

<http://www.oamirotary.com>
 E-mail rc@oamirotary.com



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

本日の例会

点 鐘 会長 小倉 光夫
 ソング 手に手つないで
 会長挨拶 会長 小倉 光夫
 幹事報告 幹事 石田 英世
 プログラム
 年次総会

ニコニコ BOX

四之宮由己会員

誕生祝い有難うございます。

長谷川正行会員

私の12月1日の誕生日とクラブの例会が重なりニコニコです。81才になりました。

小倉光夫会員

誕生祝い有難うございました。

大越将司会員

会員の皆様、ご支援ありがとうございます。

例会日	12月1日	11月24日
会員数	30	30
出席	19	20
欠席	11	10
MU	0	0
免除	4	3
出席率	76.67	76.67

会長挨拶

小倉 光夫 会長



みなさんこんにちは。

報道では新たな変異株「オミクロン株」のニュースが大々的に報じられております。

現時点では症状が軽いことと、同じ飛行機に乗っていた全員と連絡が取れているという事に少し安心しております。

なぜかと言いますと、「自分だけが良ければいい・・・」そんな時代になってしまったのかな？と少し思っていたからです。自己責任だけで済ませるのではなく、社会の理解や国のフォローが必要だと思いました。皆さんはどう思いますか？

11月27日に無事、「子ども食堂」が開催され、大盛況であったと大越会員より報告を受けました。23日にチラシが皆様のお宅に届いたと思いますが、反響はありましたでしょうか？ もし、反響が無かったとしても見ている方は大勢いらっしゃると思います。私の場合は「入ってましたね！」と数人から言われました。目を通した方は確実に大勢いらっしゃると思います。今はまだ始まったばかりですが、情報発信の継続が大事だと思います。見た人の間で「ロータリー知ってる？」と話題になるまでもって行きたいです。本日の卓話は四之宮会員です。会長挨拶が長いと時間が足りなくなりそうですのでこの辺で終わりたいと思います。

12月奨学金授与式



皆様こんにちは。

千葉科学大学、危機管理学部のニルシカと申します。

今月も奨学金を頂きありがとうございます。

これからも もっと勉強と研究を頑張ってやります。

また日本国内でオミクロン株への感染が初めて確認されました。

皆様お気をつけ下さい。

12/10(金)開催 3RC 親睦ゴルフ



石田幹事



2021年12月のロータリーレートは、1ドル=114円となります。

日本事務局に着金した月のRIレートが適用されます。月末にお振込みされる際は十分にご留意ください。

11/27(土)開催 子ども食堂



半年ぶりの子ども食堂、無事終了致しました。ご支援下さったクラブはじめ、食材を寄付頂いた、小倉会長、高山副幹事、山岸会員、ご厚志頂いた小高会長エレクト、関谷会員、堀本会員に感謝申し上げます。

12月誕生祝い



四之宮由己会員 S10 (1935) 12月 16日

長谷川正行会員 S15 (1941) 12月 1日

小倉光夫会員 S42 (1967) 12月 13日

お誕生日おめでとうございます。

コスモス奨学金とロータリー

千葉大網ロータリークラブ
四之宮 由己 会員

浦和北東RCの皆さんこんにちは。

私は、2790地区(千葉)大網RCの四之宮と申します。本日は宜しくお願い致します。去年の話になってしまいますが、国際友好担当委員長の豊田愛祥さんと国際奉仕委員長の鈴木寿和さんから、スリランカ向け「コスモス奨学金」についてお話を聞きたいとの嬉しいメールが届きまして、11月2日には「コスモス奨学金」代表であります鈴木康夫先生においで頂いて「コスモス奨学金」についてのお話は良くわかった事と思います。

私もその時一緒に参りまして、「コスモス奨学金とロータリー」についてお話する予定でしたが、「体調不良」の為、出席出来ず、申し訳ありませんでした。

メールによりますと、こちらのクラブからスリランカへ消防自動車を寄付された事を知りました。素晴らしい国際奉仕活動をなさったと思います。この事を鈴木先生の事務局員のサジーさんが、スリランカ大使を通じて既に知って居りました。この席に出席したがって居りましたが、大勢で参りましてご迷惑と思ひ遠慮してもらいましたが、私はいつでも卓話に行かれますからと言われております。

サジーさんは、米山の学友であります。幼い頃大変貧しい生活をしていて、布団もなく、沼に生えているマコモを干して乾かせ、その中に寝ていたそうです。サジーさんは9才の頃、八王子の方に里親になって頂き、大変お世話になりました。その里親さんのお陰で短期間ではありますが、日本に来た事もあるそうです。それから一生懸命日本語を勉強して、千葉大学に入学しました。夫のメルビンさんが生活費を稼ぐ為日本で働きました。

サジーさんは、勉強に集中出来千葉大学の修士課程、博士課程を首席で卒業しました。卒業式には、私の家内も出席し、サジーさんが優秀であった為に、特別にいくつかの賞を頂いたのを見ていたそうです。それもロータリーから米山奨学金を2年間頂いたのが大きな力となりましたと、米山奨学金にはとても感謝しております。今では私の隣町、東金市の隣町山武市役所に勤務し、一般職員並の給料を頂いて居るそうです。

その山武市には、300名位のスリランカの方々が住んでおられて、東京オリンピック選手団の「受け入れ」を早くから決定して居りましたが、「コロナ」の為実現出来なかったのですが、山武市ではその「おもてなし」の為、スリランカの言葉シンハラ語を学んで居りまして、その先生がサジーさんでした。

サジーさんの夫メルビンさんの事につきましては、鈴木先生からお話を聞いたと思いますが、二人が鈴木先生の事務局員として、給料ももらわず頑張って居ります。それもサジーさんが幼い頃苦勞し、里親さんのお世話になった有難さが忘れられず、今スリランカの子供達に御恩返しをしているところです。それが鈴木先生のおっしゃっている「恩返しとは、お世話になった事を今度は他の人にしてあげる」これが恩返しですと何度も言っています。

次に副代表の(野口芳宜(よしのり)先生)のお話を致します。

先生は、お父様の代からの引き継ぎで、お父様も里親、里子制度に係っていたそうです。でなければあのジャヤワルダ元大統領の本は書けません。私がこの本をロータリアンの方々に読んでもらおうと、去年のロータリーの友、2月号、友愛の広場に、(敗戦国日本を救った恩人)と題して、投稿しました。そのような気持ちにさせられたのは、サンフランシスコ講和会議で、日本を擁護してくれた大恩あるジャヤワルダ元大統領の事を、日本人はあまりにも知りません。このような大事な事を、なぜ学校で教えなかったのか。これではジャヤワルダ氏には申し訳なく思ひまして、せめてロータリアンの方々に知って頂きたく投稿しました。

この記事を見つけて、他クラブのロータリアンの方々から、よく掲載してくれましたとお手紙や電話を頂きました。発行所の「銀の鈴社」代表西野真由美様から、この度はロータリーの友2月号に、野口芳宜先生の著書をご紹介賜りまして、どうもありがとうございました。お陰様で全国のロータリアンから、書店経由や直接のお電話などで反響を頂いて居ります。そして、「コスモス奨学金」代表の鈴木先生や副代表の野口先生の行なっている活動は、本当に「尊い」ことです。それを応援して居られる四之宮さんや里親の皆さんの御力、御心があつたればこそです。というお手紙を頂きました。

この「尊い」という表現の言葉で聞く事は初めてで、ロータリー財団の父、アーチ・C・クランプ氏は「世界で良い事をしよう」をテーマに掲げておられますが、先生方が行う活動は尊い活動と表現される活動で、素晴らしいと思ひました。ロータリアンも良い事を行って居りますが、自分では気が付かない人ばかりです。

大網 RC 親睦ゴルフ大会開催

開催日：2021年12月22日（水）

場所：房総カントリー 西コース

TEL：0475-43-0111

集合時間：9時

9時43分スタート

競技方法：ペリア・ダブルカット

HC 上限40

会費：3,000円

プレー費：8,900円

（昼食代・1ドリンク付き）

<参加者名>

高野祐二会員、泉恵子会員、吉原久男会員

清宮建治会員、石田英世会員、小高徹会員

星野実会員、加藤洋三会員、清宮満巖会員

関谷清一会員、長谷川雄一様 11名



君津 RC 創立 50 周年記念式典

日時：2021年2月26日（土）

【記念式典・講演】

会場：かずさアカデミアパークホール

メインホール

登録開始：12時30分

点鐘：13時30分

記念講演：15時00分 竹田恒泰様

閉会：16:30分

【記念祝賀会】

会場：オークラアカデミアホール

祝賀会：17時05分

（ウェルカム演奏16時50分～）

閉会：18時30分

登録料：お1人様 15,000円

※式典・祝賀会は同敷地内の会場です。

参加ご希望の方は、事務局までお願いします。

次に鎌倉大仏（高德院）の奥さん、佐藤美智子さんからもお手紙がありました。

鎌倉ロータリークラブの佐藤美智子と申します。

この度はロータリーの友2月号に、ジャヤワルダナ大統領の記事を見付け、本当に有り難く、嬉しく存じました。私は鎌倉大仏殿に住いし、只今息子が住職を致して居ります。野口先生をよく存じ上げており、先生の御出版を本当に有り難く、感謝申し上げて居りましたが、ほとんど同時に企画されて居りました、上坂元一人氏の著書「大仏様と愛の顕彰碑」として出版されました。まだ存じないかと思ひまして、ここに送らせて頂きます。と二冊送付されて参りました。美智子さんの義父、密雄さんは、ジャヤワルダナ氏の建立推進委員長であり、ジャヤワルダナ氏が、サンフランシスコ講和会議に出席する直前に日本に立ち寄り、鎌倉大仏にも参拝しています。その様な縁もあり、大仏様の境内に、顕彰碑が建立されたのであろうと思ひます。しかし私は憎まれ役を承知で美智子さんに、大仏様は高い塀に囲まれていてジャヤワルダナ氏の記念碑は左の塀の外にありますので、見学者も気付かずに2割位の方しか見てないのではないのでしょうか、と申し上げてしまいました。その事は息子に言っておきますというお返事がありました。又、東京板橋ロータリークラブの鈴木義広広報委員長さんから、ロータリーの友2月号の記事に感謝のあまり、筆不精の私が敢えてお便り申し上げてしまいました。それにしましてもあの記事、あの事実は、大部分の日本人は承知してないのではないかと思ひまして、今からでも、もっと大々的に、日本国民に宣教しても良い史実だと思はずペンを取った次第です。と書いてありました。

ジャヤワルダナ氏のお話を聞きたいとお話がありましたが私がサンフランシスコ講和会議で発表された全文をお送りしてありますが、あの中が目玉発言は「憎しみは憎しみをもって止まず、慈悲によってのみ止む」と発言し、一部の国々の主張する「日本分割案」に真っ向から反対する、この勇氣ある演説が口火となって、独立した自由の国、日本の戦後復興の第一歩が踏み出されました。「慈悲によってのみ止む」と野口先生は書いてありますが、日本語訳で本には「LOVE」愛によってのみと原文には書かれてあり、又、「憎しみを越えることによるのみ止む」という表現をしている愛知県愛西市にある顕彰碑には書かれて居ります。ジャヤワルダナ大統領のことは、私達分区のIMで、野口先生に講演して頂いた録音テープ（約1時間）を持参してありますので置いておきます。あとで聞いて下さい。

尚、長野県千曲市の城山山観音寺にも顕彰碑があると本に書いてありますが、私が一泊して見学に行ったのですが、竹やぶの中で見付けられませんでした。

ジャヤワルダナ元大統領は、1989年2月、昭和天皇の大喪の礼にスリランカ代表として列席された際には、1951年のサンフランシスコ講和会議当時を振り返り「日本がこんなにも早く経済大国になるとは思わなかった」と述べられ「平和憲法の下に歩んで来た日本の道は正しい、今後も平和のため、途上国発展のため、豊かな経済力を使ってほしい」と日本国民に改めて呼びかけております。これがジャヤワルダナ大統領の日本国民に期待する言葉だと私は思っています。

「コスモス奨学金」のスリランカの「本部事務所」でありますスリブンニア・ワルダナ寺院（アマランサ僧侶）のお寺のすぐ隣に、鉄筋コンクリート作りの2階建てで大きな4部屋もある建物があります。3、4年前迄はコンクリートの打ちっぱなしでしたが、当クラブの関谷清一さんの御好意（200万円）によって今はきれいに仕上がって、下は大ホール、上は図書室、宿泊所、応接室、水道、トイレもきれいに出来上り、アマランサ僧侶も大喜び、子供達も大喜びです。二階の拝殿の右側には、寄贈 大網ロータリークラブ 関谷清一と記名されて居ります。大網ロータリークラブは「コスモス奨学金」にも食料支援金を毎年提供しておりますが、ネパール国にも米山学友・ラジブ・シュレスタ君を通じて識字率向上の為の奨学金を送り続けております。そのネパールに Jica（ジャイカ）（国際協力機構）の一員として、ネパールの秘境ムスタンの開発に一生を捧げた近藤亨さんの書いた「ムスタン物語」の本を差し上げますので、この本を読んだ方は当クラブの会員卓話でお話して下さい。

「楽しくなければロータリーではない」が大網 RC のモットーです。

私達大網白里市に東京目黒 RC の真野博さん夫婦が、10年位前に移住して参りました。

ロータリー歴30年以上の方です。

例会出席は、東京目黒 RC と大網 RC を交互に出席して居りました。大網 RC で「楽しくなければロータリーではない」とのお話を何度も聞いて居りましたので、東京目黒 RC の今の会長、中島孝雄さんが同じ様な事を会長あいさつでもお話しているよと話してくれまして、東京目黒 RC の会報を持参してくれました。そこには、「一昨日も地区会長会議に出席しましたが、いつもの通り、ややもすると高邁な理念・理論のみが先行するきらいがあり、途中で中座する会員も多く、熱心に話を聴くというよりは、むしろ苦痛にさえ思える時間だった様に思いました。それはそれで必要であることは理解出来るのですが、現場のクラブとしては、それ以上に会員相互がロータリークラブの会員であることを意気に感じる事の出来るクラブの構築が基本であろうと思ひます。

本来クラブは楽しいものでなければならぬ筈であります。その為に常に笑いのある明るいクラブ作りを心掛け、下半期を改めて頑張りたいと思ひます。それが会員増強やひいては会員の定着率向上にもつながるのだと確信しております。」と書かれてあります。

また、元 RI 理事、小沢一彦さんは、「会員増強するにあたっては、ロータリーの手続き要覧や綱領（今は目的）が立派だからではありません。いかにそのクラブに魅力あるメンバーがいるかどうかです。」というお話を聞いた事があります。中島会長と小沢一彦さんのこのお話が私の考えている方針と同じ事だと思っております、確信を持って皆さんの前でお話をしております。

最後に、浦和北東ロータリークラブのますますの発展をご祈念申し上げまして、私のあいさつとさせていただきます。本日はありがとうございました。